

地域とともに 子どもに寄り添う

～「子どもの貧困」対策に必要なものは何か～

厚生労働省が2014年に行った調査によると、「子どもの貧困率」は16.3%であり、およそ6人に1人の子どもが貧困世帯の子どもとされています。私たちの暮らす地域でも「子どもの貧困」問題が深刻であることに疑いはありません。

今回の市民集会では、こうした「子どもの貧困」問題に携わる専門家の皆様にお話しをうかがいます。子どもに何ができるのか、また、何が必要なのか一緒に考えてみませんか。

日時

2016年12月3日(土) 午後1時30分～午後4時30分

場所

ホテル函館ロイヤル 2階 ロイヤルクィーンホール

〒040-0034 北海道函館市大森町16番9号 TEL: 0138-26-8181

基調
講演

「子ども食堂の活動を通じて」

はこだてこども食堂実行委員会 委員長 鈴木 辰徳 氏



基調
講演

「すまいるの活動と学習支援～子どもに寄り添いみえること～」

函館圏フリースクールすまいる 代表 庄司 証 氏

報告

「函館市子ども未来部の取り組み」

函館市子ども未来部子ども企画課 課長 宿村 篤由 氏



報告

「日弁連貧困問題対策本部の取り組み」

日弁連貧困問題対策本部 東京弁護士会 弁護士 松宮 徹郎 氏



[主催] 函館弁護士会 [共催] 日本弁護士連合会 北海道弁護士会連合会

[後援] 函館市／函館市教育委員会／NHK函館放送局／北海道新聞函館支社／函館新聞社

■お問い合わせ 函館弁護士会 ☎0138-41-0232